

## 2014年度博士課程前期課程最終試験

2月19日 8201教室

10:30-16:45

時間	発表者	タイトル	頁
座長 小泉			
10:30-11:00	松尾 咲希	SCRIT法を用いた電子不安定核散乱実験における散乱電子スペクトロメーターの開発	3
11:00-11:30	佐藤 允基	超小型深宇宙探査機PROCYON搭載ジオ korona 撮像装置LAICAの開発	5
11:30-12:00	奥村 裕	LIBSを用いたK-Ar年代測定法の検証	7
12:00-13:30 昼休み			
座長 栗田			
13:30-14:00	西 咲音	一般化された Galilean Genesis モデルについて	9
14:00-14:30	小川 修三	新型X線干渉計の開発	11
14:30-15:00	岩渕 あづさ	レーザープラズマ光源を用いた希ガス固体における光励起脱離実験	13
15:00-15:15 休憩			
座長 小林			
15:15-15:45	岡 将太郎	QCD 相構造の数値的研究 —カノニカル法による符号問題の解決—	15
15:45-16:15	齋場 俊太郎	デジタル顕微鏡を用いた次世代近距離重力実験Newton-Vの開発	17
16:15-16:45	作田 友美	Newton-IVh を用いたミリメートルスケールでの逆二乗則の高精度検証	19

2月20日 8201教室

10:00-12:00

座長 亀田			
10:00-10:30	尾崎 早智	CDCを用いたMTV/MTV-G実験の系統性の調査	21
10:30-11:00	松澤 秀之	次世代PSD型中性子検出器NiGIRIの開発	23
11:00-11:30	鈴木 大朗	共生X線連星 GX 1+4 と低質量X線連星 4U 1626-67 の放射機構の研究	25
11:30-12:00	田沼 良介	時間反転対称性の破れ探索実験MTV Run-II の物理解析、及びCDCを用いた次世代MTV実験のためのTrigger/DAQシステムの開発	27